

画面キャプチャ

Picosmos Toolsで写真を楽しく便利に!



スクリーンショットに代表される画面コピー機能で、最大の特徴は画面の動きをアニメーションとして記録することが出来ることです。音声録画までの機能はありませんが、パソコン画面の指定範囲を1秒間に数十枚の画像として記録していき gif 画像（パラパラ動画）として再生出来るようになるものです。

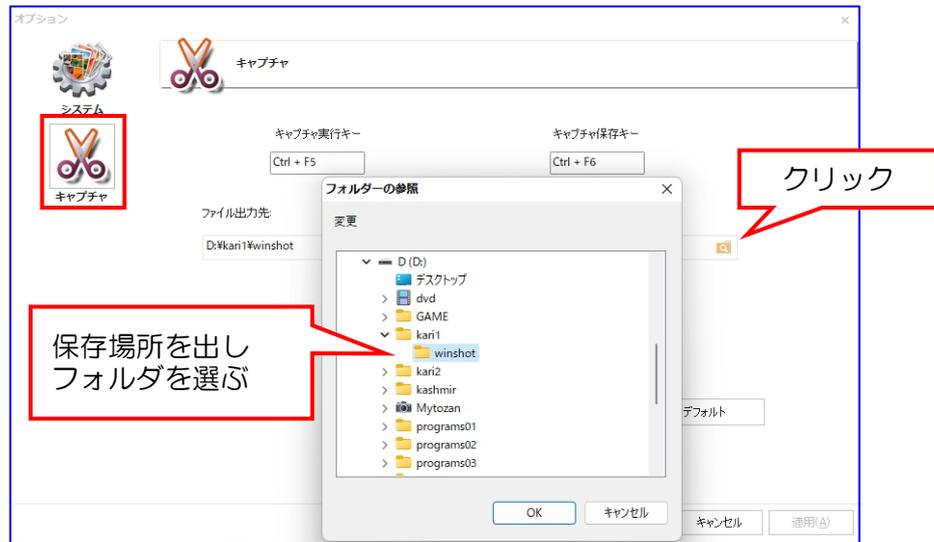
実に面白い機能ですが実際にそれを利用する機会は滅多にないと思いますので最後に説明することにし、本講座のタイトルは「picosmos tools で--」ですが画面コピー出来るツールは沢山ありますので、それぞれの機能比較を行ってみました。

直接ワード等に貼り付ける場合はファイル保存は無くても良いのですが、メール添付などの場合はファイル保存が必要になります。また、手順書作成ではマウスポインタも写っていたほうが良いことから、私の場合は手数少なく処理出来る Winshot 使用が主体になっています。通常の作業ではクリップボード保存だけで良いでしょうし、必要な時だけ Snipping を使ってファイル保存出来る **Windows + Shift + S** がシンプルで良いと思います。

ツール	使い方	保存場所
スクリーンショットを撮影（全画面）	PrintScreen	クリップボード
スクリーンショットを撮影保存（全画面）	Windows + PrintScreen	ピクチャ⇒スクリーンショットに保存される
指定した範囲のスクリーンショットを撮影・保存	Windows + Shift + S	右下通知から Snipping を起動して保存可能
Snipping tools	 Snipping Tool 新規を選んで範囲を囲むと保存画面が出てくる	指定場所
Winshot（フリーソフト）	 事前に環境設定でマウスキャプチャにチェックを入れておく 保存方法を選んでから範囲を囲む	指定場所
Picosmos Tools	囲むとツールバーが現れる  囲み内に直接書込み出来る特徴はあるが上記諸ツールより手数が多し。	

ファイル出力先を決める

- ①保存先を決めフォルダを作っておく
- ②設定をクリックしオプション選ぶ
- ③オプションを開く
- ④フォルダを選ぶ

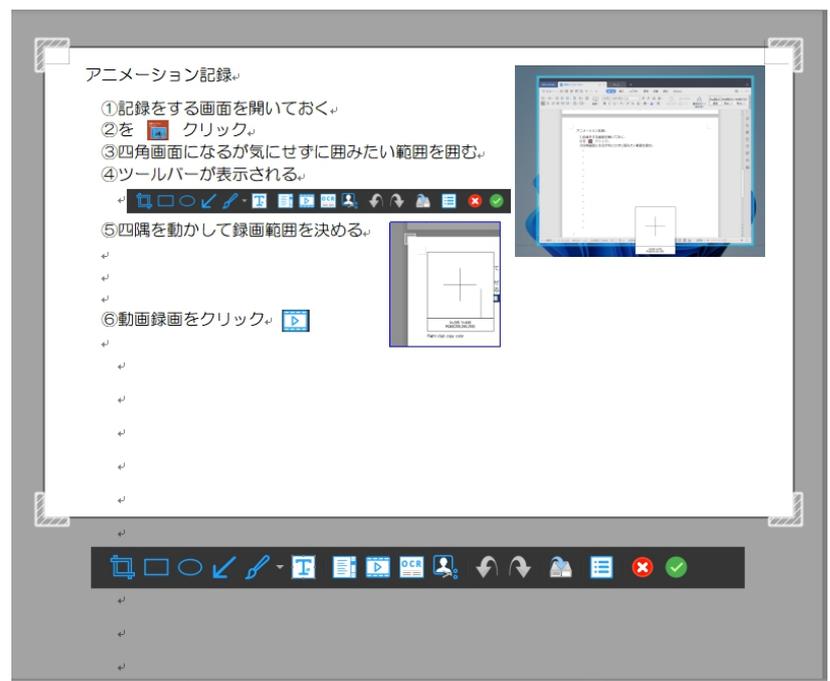
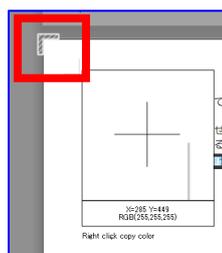
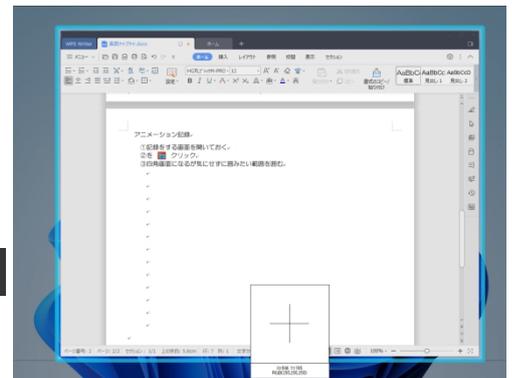


アニメーション記録

- ①記録をする画面を開いておく
- ②を  クリック
- ③四角画面になるが気にせず囲みたい範囲を囲む
- ④ツールバーが表示される



- ⑤四隅を動かして録画範囲を決める



- ⑥動画録画をクリック 
- Ctrl+F5 でも良い

- ⑦録画範囲が青カギで囲まれる
- ⑧録画開始
- ⑨現在のこの入力も録画されている

⑩録画停止のためのツールバー表示：タスクバーの  をクリック
Ctrl+F6 でも良い

⑩録画停止：ツールバー  もしくは  をクリック

⑪自動的に指定場所に拡張子 webp で保存される

⑫webp をクリックすると picosmos tools が起動して再生して見ることが出来る

マウスの動きはピンク○印で表示されマウスの動きが見える

(HP に戻って anime1.gif をクリックすると見ることが出来ます)



*迷い・無駄な動きも全て録画されているので picosmos tools のアニメーションツールで調整し、gif 変換保存も行います

アニメーション調整

①  を開く

②webp ファイルをドラッグする

③表示画面

再生して確認

録画状態がここに表示

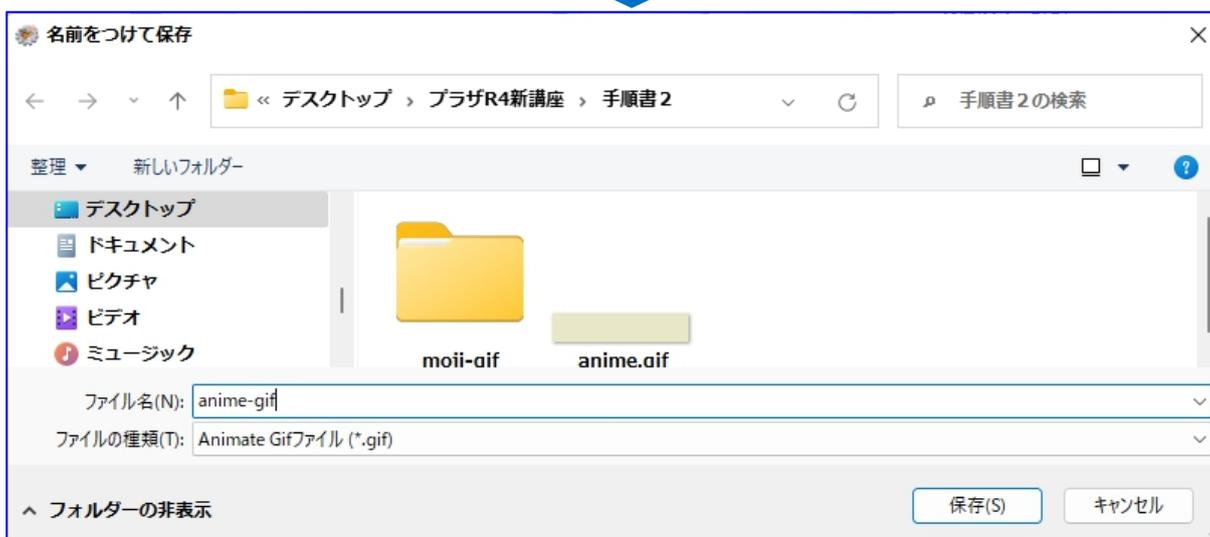
④不要部分を削除

複数枚選択機能がないので1枚ずつ削除しなければなりません、気長くやりましょう！ クリックして画像を確認して赤×をクリック⇒OK 削除したものは戻りません 良く見てから削除！

結果：残ったのは332枚。189枚削除
再生時間50秒に



⑤名前を付けて保存（拡張子 gif）



保存されたファイル

容量 11.4MB

(HP に戻って anime2.gif をクリックすると見ることが出来ます)

